

財務諸表に対する注記（ラ・バルカチャイルドステーション）

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券等 - 償却原価法（定額法）
上記以外の有価証券で時価のあるもの - 決算日の市場価格に基づく時価法
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
製品、仕掛品 - 最終仕入原価法
原材料、商品 - 最終仕入原価法
貯蔵品 - 最終仕入原価法
- (3) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産（リース資産を除く） - 定額法
無形固定資産（リース資産を除く） - 定額法
リース資産 - 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価格をゼロとする定額法を採用
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金 - 該当なし

賞与引当金 - 該当なし

徴収不能引当金 - 該当なし
- (5) リース取引の処理方法
所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

福祉医療機構の実施する社会福祉施設職員等退職共済制度に加入している。掛金は「退職給付費用」の科目で費用処理している。

4. 拠点が作成する財務諸表等とサービス区分

当拠点区分において作成する財務諸表は以下の通りになっている

拠点区分の財務諸表

第1号の4様式

第2号の4様式

第3号の4様式

サービス区分別明細書

別紙4

拠点区分資金収支明細書

別紙3

サービス区分の内訳

ラ・バルカチャイルドステーション拠点（社会福祉事業）

1. 放課後等デイサービス

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 会計基準第3章第4（4）及び（6）の規定による基本金又は国庫補助金等 特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
(貸借対照表上、間接法で表示している場合は記載不要。)

該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし